

問番号	正解	難易度
1	1	
2	2 4	
3	3	
4	3	
5	3	
6	3	
7	4	
8	2	
9	4	
10	4	

難易度 : 低 : 中 : 高

1 [基礎理学療法学]

頭部を支える場合は、支点を図の黒三角とすれば、 $W_a = bF$ と第1のてこで安定する。この問題はFを求めるので右辺のbFのbを消すために、両辺に1/bをかけると、 $a/b \times W = F$ 、すなわち $F = a/b \times W$ となる。

[正解 1] (第47回午後3)

2 [物理療法]

極超短波は、2,450MHzの電磁波を生体内に照射し、熱を産生するものであり、深部加温（体積加温）に優れ、水分含有量の多い組織ほど加温されやすい治療法である。生殖器は乏血組織であるので加温による熱産生が過剰になりやすく禁忌である。また金属やペースメーカーが生体内にあると金属などが加温されやすく火傷の危険がある。着衣の状態での上から照射できる。

[正解 24] (第42回午前53)

3 [評価学] 小児

1図は足関節が0°以上背屈しているなのでこの姿勢はとれない。2図は手関節背屈が30°以上、膝関節屈曲が80°~90°なのでこの姿勢はとれない。4図は膝関節屈曲が80°~90°なのでこの姿勢はとれない。5図は肩関節伸展が20°程度あるのでこの姿勢はとれない。3図は肩関節・手関節は屈曲0°（伸展0°）、膝関節軽度屈曲位、足関節軽度底屈位なのでこの姿勢はとることができる。

[正解 3] (第48回午前3)

4 [運動療法] 脊髄損傷

Frenkel Bは運動完全麻痺で、知覚のみある程度保存されている状態である。C4・5レベル以下の運動ができないため、下肢筋力増強訓練は適切ではない。

[正解 3] (第45回午前14)

5 [評価学] 基本評価

母指はC6、小指はC8、乳頭部T4、膝蓋部L3、アキレス腱部S1である。

[正解 3] (第42回午前44)

6 [臨床心理学]

系統的脱感作法は古典的条件付けに基づく行動療法の代表的な1つで、恐怖症の人、不安が強い人に対して、不安な状況に直面しながらリラックスさせ、不安に少しずつ慣らしていく方法である。

[正解 3] (第41回午後60)

7 [運動学] 総論

図Aは遊脚した（下肢で床を押していない）際の床反力を表している。Aの少し前の時間の床反力が大きいところはtoe offの際の力で、それ以降急激に反力が低下し、ほとんど反力がかからない、すなわち遊脚の初期の前脛骨筋による足関節背屈の収縮を意味している（前脛骨筋の収縮力が増加している）。

[正解 4] (第48回午後73)

8 [臨床医学] 精神医学

小児自閉症は、1) 社会的相互関係の障害（人生早期から、人や状況に対して自然に関われない）、2) 言語的コミュニケーションの障害、3) 反復的常同的行動の3つの主な障害によって特徴づけられる。人見知りについては「周囲からの働きかけに反応しない」という社会的相互関係の障害により引き起こされていると考える。

[正解 2] (第44回午後100)

9 [解剖学] 体表・断層解剖

烏口突起は鎖骨の凹面のもっとも深い部分で、鎖骨の前縁から約2.5cm下のところを指先で押すと触診できる。

[正解 4] (第46回午前59)

10 [解剖学] 神経

中心溝が前頭葉と頭頂葉を分ける。外側溝が側頭葉と前頭葉および頭頂葉の前半を分け大脳外側面の前下端において3つの枝に分かれる。烏距溝によって上側が楔部、下側が舌状回とともに後頭葉である。脳弓は海馬体から出て乳頭体に至る線維束である。

[正解 4] (第45回午後53)